

# 那須農業振興事務所

## 事務所概要

About Agriculture and Rural community in NASU area



那須町共同利用模範牧場

## 管内のあらまし



那須地方は、県の最北部に位置し、大田原市、那須塩原市、那須町の2市1町からなり、東部は茨城県、北部は福島県に接しています。

総面積は131,944ha、耕地面積は26,190haで県の21%を占め、那須連山等の裾野域を中心に、本州一の酪農等の畜産基地が形成されています。中南部の扇状地には、那須野が原を代表とする広大な水田が広がり、米を中心に、いちご、アスパラガス、なす、ねぎ等の園芸産地が形成されています。

販売農家戸数は、この10年間で2割減少しましたが、一方で経営耕地面積10ha以上の農家が1.6倍になり、担い手への農地集積率が61%になるなど、経営規模の拡大が図られています。

農業産出額は、822億円(平成29年産)で県の29.1%を占め、主要な品目としては、米が149億円、いちご、アスパラガス、なす、ねぎ、梨等の園芸が170億円、生乳が229億円、肉用牛が85億円となっています。

## 管内の農業の概要



項目		管内計	県計	管内シェア	出典
総面積	(ha)	131,944	640,809	20.6%	
耕地面積 (ha)	田	20,290	96,400	21.0%	耕地及び作付面積統計(H30年)
	畑	5,900	26,800	22.0%	
	計	26,190	123,200	21.3%	
水田整備率(区画30a以上)	(%)	58.2	67.8	—	県農地整備課調べ(R元.5現在)
総人口	(人)	213,511	1,943,947	11.0%	県毎月人口調査(R元.5.1現在)
総農家数	(戸)	8,773	55,446	15.8%	2015農林業センサス
うち販売農家	(戸)	7,176	39,810	18.0%	
うち農産物販売額 1,000万円以上	(戸)	952	3,991	23.9%	
うち経営耕地面積 10ha以上	(戸)	359	1,301	27.6%	
うち主業農家 <sup>*1</sup>	(戸)	1,944	8,883	21.9%	
基幹的農業従事者数 <sup>*2</sup>	(人)	10,140	52,914	19.2%	
認定農業者数	(経営体)	1,968	8,192	24.0%	県経営技術課調べ(H30.3末現在)
新規就農者数	(人)	80	301	26.6%	県経営技術課調べ(H30.5～H31.4)
集落営農組織数(法人含む)		21	246	8.5%	県経営技術課調べ(H31.3末現在)
担い手への農地集積率	(%)	61.4	52.3	—	県経営技術課調べ(H31.3末現在)
水稻収穫量	(トン)	74,600	321,800	23.2%	H30年産作物統計
乳用牛飼養頭数	(頭)	35,668	53,532	66.6%	家畜伝染病予防法第12条の4に基づく定期報告値(H30.2現在)
肉用牛飼養頭数	(頭)	33,010	83,509	39.5%	
豚飼養頭数	(頭)	166,935	362,049	46.1%	
交流拠点施設利用者数	(万人)	348	1,884	18.5%	県農村振興課調べ(H29年度)
観光客入込数	(万人)	1,785	9,543	18.7%	県観光交流課調べ(H30年)

※1 農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家をいう。

※2 農業就業人口(自営農業に主として従事した世帯員)のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

# 那須地域農業振興計画2016-2020（概要）



栃木県農業振興計画「とちぎ農業“進化”躍動プラン」に基づき、「稼げる農業」が展開され、「住みよい農村環境」が整うことにより、「子供たちに夢を与え人を惹きつける魅力ある農業・農村の実現」を目指します。

那須地域においては、地域の強みである「本州一の酪農地帯」、「広大な水田」、「多彩な地域資源」を最大限に生かし、県内外から意欲ある担い手を積極的に取り込みながら園芸生産の更なる拡大を図るとともに、畜産経営の基盤強化に向けて稲WCSを中心とした自給飼料の生産・利用の拡大に取り組みます。

また、安定した土地利用型経営体が活躍するための地域の条件整備を進めるとともに、恵まれた地域資源や潜在マーケットを掘り起こしながら農業者の所得拡大を図ります。

## 地域戦略1 那須ブランド「園芸産地の振興」

那須地域の園芸が、地域の農業生産を支える柱として一層、発展・拡大するよう、施設園芸農家の規模拡大、米麦農家への露地野菜導入、新たな園芸担い手の確保・育成を推進します。

- 取組方針
- 米麦農家への「なす」、「ねぎ」、「たまねぎ」等の導入
  - 「いちご」、「アスパラガス」等の施設園芸農家の規模拡大
  - 夏秋いちごの安定生産と需要拡大
  - 園芸担い手の研修体系構築



ねぎの機械収穫

## 地域戦略2 那須の大地に根ざした「畜産経営の基盤強化」

本州一の酪農王国、広大な水田を最大限に生かし、稲WCS等の自給飼料の生産・利用が拡大する仕組みづくりや地域の関係者との連携促進により収益力の高い畜産経営確立に取り組みます。

- 取組方針
- 稲WCS等の飼料の生産拡大と地域内流通システム構築
  - 飼料の収穫・運搬を請け負うコントラクターの育成強化
  - チーズ等の商品開発やブランド化による産地の高付加価値化



広大な水田を生かした稲WCS収穫

## 地域戦略3 収益性の高い「那須型水田農業の構築」

清廉な水源や広大な水田等の地域特性を生かし、ブランド米の産地化、農地集積、稲WCS・飼料用米の計画生産を促進し、米麦、園芸、畜産が調和した収益性の高い那須型水田農業の構築を進めます。

- 取組方針
- 良食味米生産促進によるブランド米産地の構築
  - 稲WCSや飼料用米等の計画生産と地域内の受入・流通体制構築
  - 水田の条件整備、農地集積、集落営農組織の法人化



那須地域米の食味コンクール

## 地域戦略4 那須ブランドを生かした「付加価値モデル育成と滞在型交流の拡大」

農業者が主体となる商品開発や食品事業者との連携を促進するとともに、多彩な地域資源を生かした滞在型の都市農村交流を拡大し、農業者や地域の所得が拡大する仕組みづくりを進めます。

- 取組方針
- 那須地域の特性を生かしたチーズやパン等の商品開発促進
  - 道の駅を基点とした農村回遊の企画や農産物直売所の集配システム導入等による交流拠点の機能強化
  - 地域資源等の情報発信によるグリーン・ツーリズムの促進



那須産生乳でつくったチーズ

# 組織体制と業務内容



管理部	管理課	庶務、入札、農業委員会、農地法、農業振興地域、農業制度金融に関する事務など
企画振興部	企画振興課	地域農業振興計画の推進、経営所得安定対策、6次産業化の推進、農漁業災害調査・対策など
	振興チーム	農村地域・中山間地域の活性化、都市農村交流の促進、食の安全・安心対策、地産地消、農産物マーケティング対策など
経営普及部	園芸課	野菜、花き、果樹の技術・経営指導、農産物知的財産など
	農産課	米、麦、大豆等の技術・経営指導、農業機械・農作業安全対策など
	畜産課	酪農、肉用牛等の飼養技術・経営指導、飼料作物の技術指導など
	経営指導担当	認定農業者・農村女性・新規就農者等担い手の確保・育成、農業経営体の経営改善・法人化の推進、環境保全型農業の推進など
農村整備部	調査保全課	農業農村整備事業の調査及び計画、指導。農業水利施設保全合理化事業、農業基盤整備促進事業、多面的機能支払交付金など
	整備課	農業農村整備事業の実施・監督（経営体育成基盤整備事業、中山間地域総合整備事業、農業経営高度化支援事業、地籍調査事業など）
	管理指導担当	土地改良法の手続き及び換地、物件補償に関すること、土地改良区等の指導監督など
那須広域ダム管理支所		深山・板室ダムの水利調整、貯水池の管理、電気通信関係設備及び機械設備の保守管理など



那須農振HP

栃木県那須農業振興事務所  
〒324-0041 栃木県大田原市本町2-2828-4

TEL 0287-23-3141 (代) FAX 0287-23-7994  
HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g56/index.html>  
E-mail [nasu-nsj@pref.tochigi.lg.jp](mailto:nasu-nsj@pref.tochigi.lg.jp)

(R元.6)